

国産技術によるバイオジェット燃料製造プロジェクトへの参加企業募集のご案内

企業名	環境エネルギー株式会社		
所在地	広島県福山市	資本金	80百万円
設立	2013年5月	従業員数	12名
コア技術	HiBD技術：植物油に含有している脂肪酸に対して、触媒を用いて脱炭素分解を行うことにより、炭化水素油にする技術		

開発製品／技術の概要

- ・ 本件技術は、廃食用油から高品質のバイオディーゼルを精製する技術。この高品質バイオディーゼルは、軽油同等品質であり、コモンレール式ディーゼルエンジンに100%そのまま利用することが可能。
- ・ 本技術をベースとした、**バイオジェット燃料の製造技術（HiJET）の開発についても事業化を見据えており、これは「日本初の純国産バイオジェット燃料製造技術」として社会的インパクトも相当大きく、ANA、JAXA、JXTGなどの大手事業者・団体の参加も決定。**※ 技術自体はほぼ確立
- ・ **今回、廃食用油の提供を通して、この「日本初の純国産バイオジェット燃料プロジェクト」に参画いただける企業とのマッチングを目指している。**
- ・ 従来のバイオディーゼルの精製には、エステル交換にエタノールが必要であり、精製の際に副産物が発生。一方、本技術では、独自の触媒を用いることにより副産物を発生させることなく、軽油同等品質の高品質バイオディーゼルを精製することが可能。
- ・ 具体的には、HiBDプロセス（触媒と熱により油脂から高品質な炭化水素粗油を精製）を活用し、さらの炭化水素粗油を独自の触媒により低コストで水素化することで、高品質バイオディーゼルを精製。

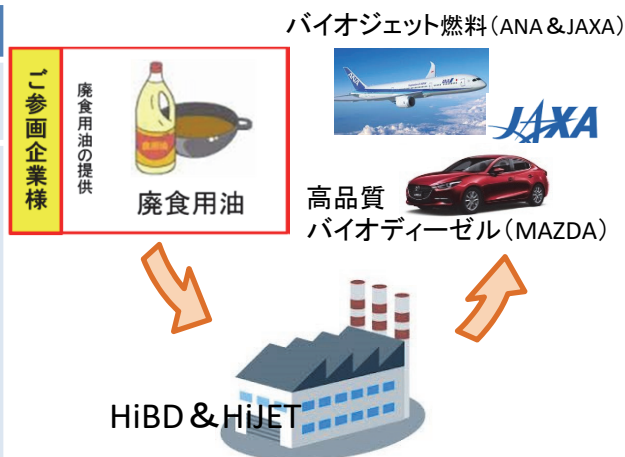
特徴・ポイント

「日本初の純国産バイオジェット燃料プロジェクト」にご参画頂く条件は、

- 自社・関連会社等で使用している廃食用油をバイオジェット燃料製造向けにご提供いただくこと
- ※ **追加費用負担ゼロで「2020年 日本初の純国産バイオジェット燃料プロジェクトに参画」と訴求可能**

マッチング先の要望など

マッチング先として希望する業種／業界	連携することで想定される利点
・ 廃食用油の提供元 a. 飲食チェーン b. 食品メーカー c. コンビニエンスストアチェーン d. 商業施設運営、企業 2020年の実用化が目標されるバイオジェットを見据えた“ バイオ燃料プロジェクト ”への参画が可能な企業が望ましい。	・ 追加費用負担ゼロ（有償売却している場合、同価格で買取可能）で、話題性の高い「日本初の純国産バイオジェット燃料プロジェクト」への参画というCSR活動が訴求できる。



NEDO事業の概要

- ・ 本技術は、HiBDプロセスを活用して高品質バイオディーゼルを精製するという点が基本技術。原理としては、触媒と熱によって油脂を炭化水素粗油を精製するHiBDプロセスを活用し、独自開発した触媒により常圧下で、かつ低コストで水素化することで、バイオディーゼルを精製。
- ・ なお本年度のNEDO事業において、さらなる高品質化により、バイオジェット燃料の精製を実現。

本件技術に関するお問い合わせ先：国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

イノベーション推進部 総括グループ TEL：044-520-5172 E-mail：nedosmpl@nedo.go.jp

バイオジェットJAPAN

- 永続的な循環型社会の創造
- 航空業界へおけるCO2排出削減への貢献
- 日本企業、国産技術によるオールJAPAN



チーム『バイオジェットJAPAN』の全体図



《参考企業様のメリット》

新しい国産技術によるバイオジェット燃料製造を支援し、
CO2低減を目指す企業イメージの向上

“●●は「2020年 日本初の純国産バイオジェット燃料製造プロジェクト」を応援しています。”等の訴求が可能